



Climatix™

Climatix ルームユニット テクニカルデータシート

POL822.60/STD

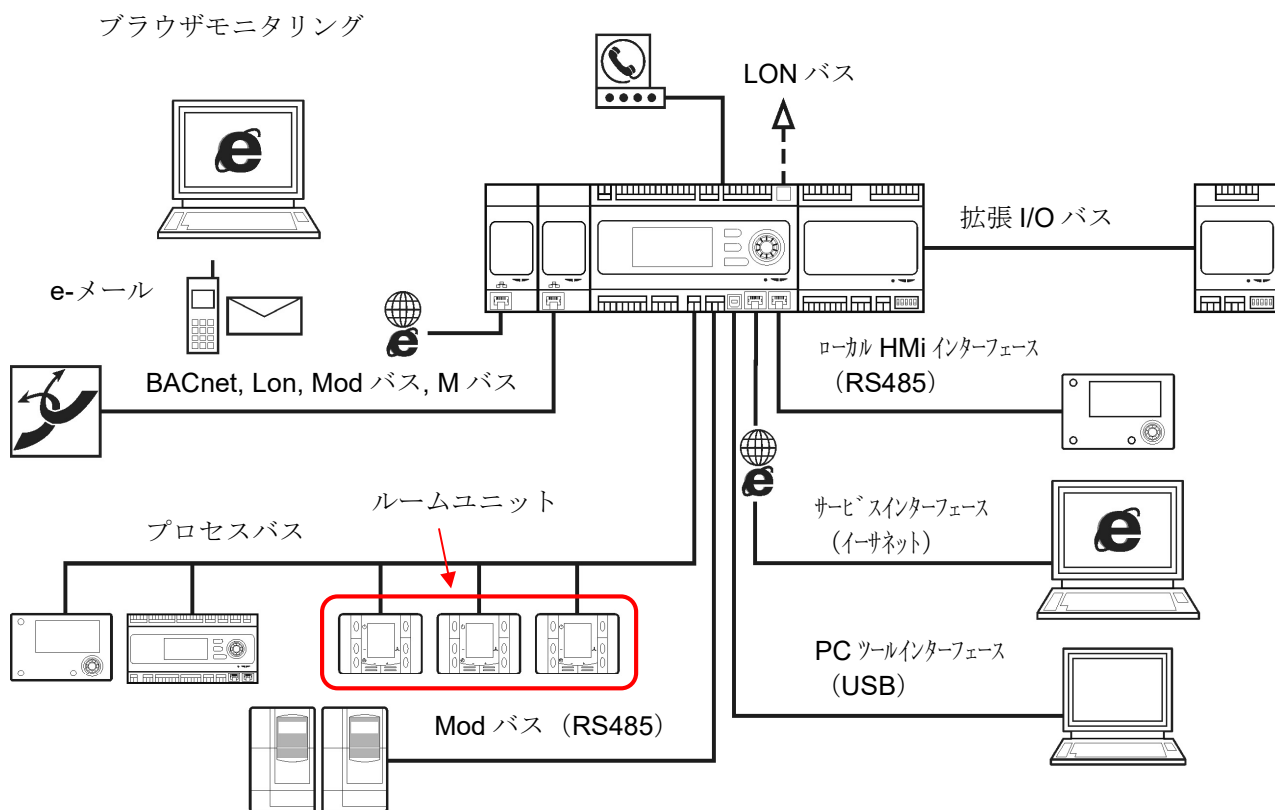
用途

POL822.60/STD は、**Climatix 400/600** シリーズのコントローラと組合せて温度表示、設定、運転モード切替および設定変更等の操作を行うためのルームユニットです。

特徴

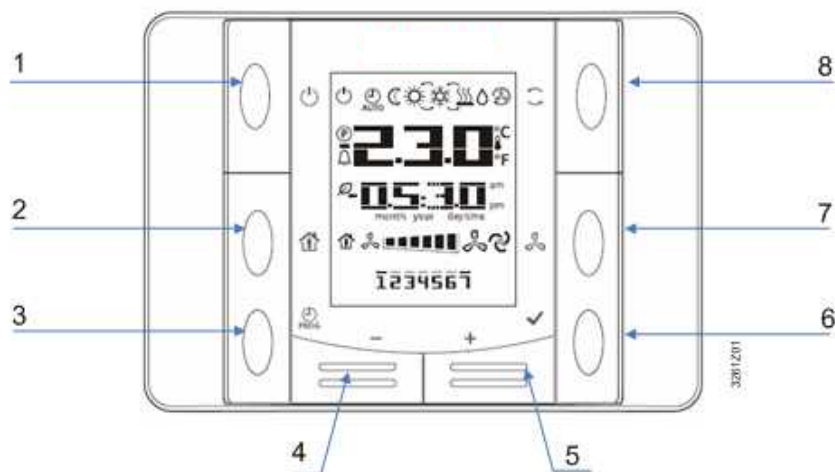
- 温度表示 / 設定 / 運転モード切替
- 運転モード操作 / 表示
- フラットデザイン
- 温度センサー内蔵
- **Process** バスインターフェース
- スケジューラサポート

システム構成



ルームユニットの画面構成、操作方法、キー割付等は POL コントローラのアプリケーションによってカスタマイズされており、使用する物件毎に異なります。
以下、代表的な操作方法および画面表示内容について説明します。

操作方法



No.	Icon	名 称	機 能
1		ON/OFF	ON/OFF ボタン
2		在室	在室/退室モード切替ボタン 用途は POL コントローラによります。
3	 PROG	Program	時間/スケジュール制御用日時設定ボタン
4	-	Minus	設定値調整ボタン (-) 0.1℃ もしくは 0.5℃で減少。 (POL コントローラで設定)
5	+	Plus	設定値調整ボタン (+) 0.1℃ もしくは 0.5℃で増加。 (POL コントローラで設定)
6	✓	OK	スケジュール制御設定入力ボタン
7		Fan	Fan スピード切替ボタン 現在の Fan スピードは画面上のバーに表示されます。
8		MODE	制御モード切替ボタン 各制御モードの内容は POL コントローラによります。 (AUTO/Comfort/Economy)

画面構成

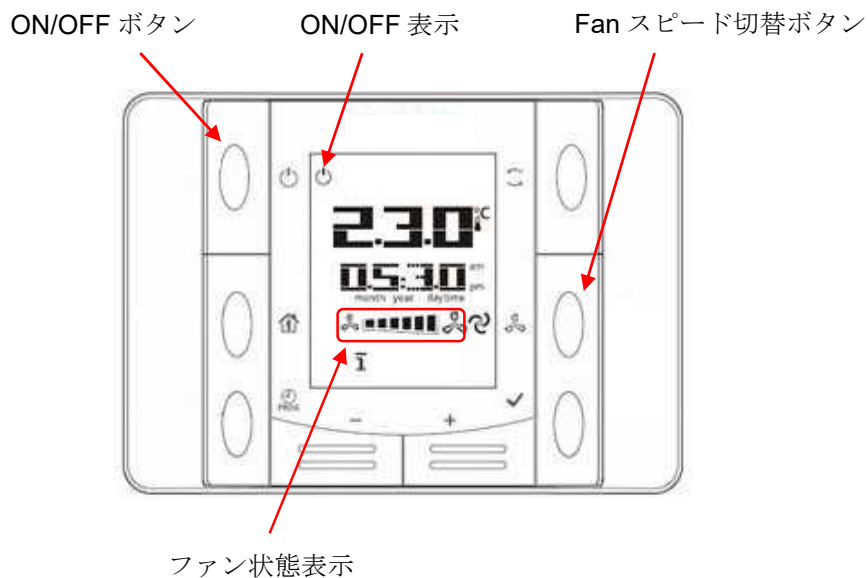
温度計測値，設定値，制御モード，ファンスピード等が液晶画面に下図のように表示されます。



No.	項目	内容
1		温度表示 °C もしくは °F 表示
		室内温度 °C 現在温度 °C 表示 (分解能 0.1 °C)
		現在温度 °F 表示 (分解能 0.5 °F)
		設定値表示 (分解能 0.1°C/0.5°F または 0.5°C/1.0 °F)
2		時刻表示
3		ファンスピード表示
4		曜日(1:月曜,..., 7:日曜)
5		ON/OFF 表示
6		自動モード表示
7		Eco モード表示
8		Comfort モード表示
9		冷房
10		暖房
11		除湿
12		送風
13		自動ファン制御
14		在室
15		エネルギー回収
16		アラーム
17		サービスモード

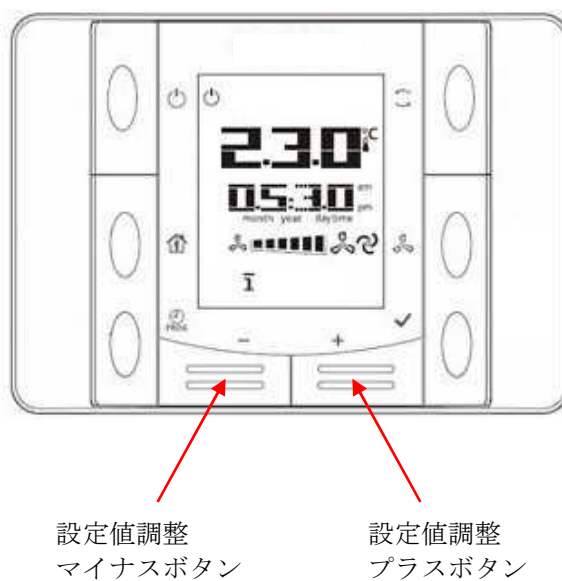
各シンボルの使用/未使用は、POL コントローラのプログラムによります。

ファン運転操作



1. ON/OFF ボタンを押すとファン運転/停止 が切替ります。
運転中は ON/OFF 表示が点灯しファン状態が表示されます。
2. Fan スピード切替ボタンを押すと Fan スピードが切替ります。

温度設定変更操作

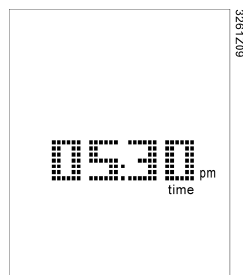


1. +/- ボタンのいずれかを押します。
2. 設定値表示もしくは設定値偏差表示に切替ります。
3. +/- ボタンを押して設定変更します。
しばらくすると画面は通常表示に戻ります。

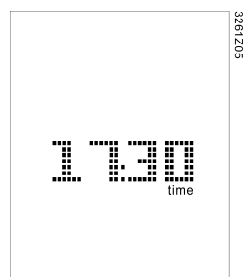
時刻あわせ

PROG ボタンを押すと日時の設定モードになります。+/−ボタンにより点滅している部分の値を変えることができます。**OK** ボタンを押して値を確定します。

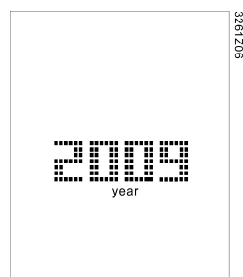
1. 最初の画面で時間設定：時間, 分, 時間形式の 3 項目を変えることができます。



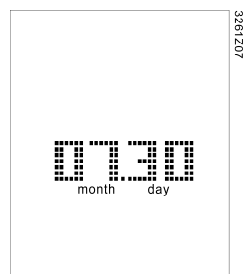
2. 最初に時間が点滅します。+/−ボタンで変更します。
OK ボタンを押すと値が確定して点滅は分表示に移動します。
3. 分の値を確定させると表示項目全てが点滅します。
+/−ボタンを押すと時間形式は **AM/PM** 表示を伴う 12 時間表示と 24 時間表示で切替ります。



4. 時刻表示形式を確定させると年表示に切替ります。



5. 年の値を確定させると月・日表示に切替ります。



6. 月・日の値を確定させると再度時刻表示に戻ります。
PROG ボタンを押すか もしくは 1 分間の無操作で運転モードに戻ります。

注： ルームユニットに時計は内蔵されていません。
POL コントローラの時計と同期しています。

ルームユニットをコントローラに接続すると最初に初期化が実行されます。初期化中は **(P--)** が表示されます。初期化完了後にオペレーションモード表示になります。

サービスモードにすると予め登録された **POL** コントローラのパラメータの表示や変更を行うことができます。

アクセスレベル

サービスモードには、**C1～C3** までの **3** つのアクセスレベルがあります。

- C1 Service engineers
- C2 OEM
- C3 Reserve

注：

それぞれのアクセスレベルにおいて **4** 桁数字のパスワードを割当てることができます。

パラメータ種類

また **2** つのパラメータ種類があります。

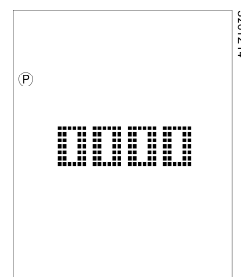
- Read Only (RO)
パラメータを読むことはできますが、値を変えることはできません。
- Read/Write (RW)
パラメータを読むことも値を変えることもできます。

パラメータの グルーピング

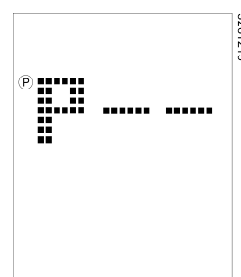
パラメータの指定方法にはグルーピングと単独の **2** 種類が使用できます。グルーピングの場合は最大 **10** グループ、**100** パラメータ/1 グループが割付可能で単独の場合は最大 **1000** パラメータが割付可能です。

パラメータ変更手順

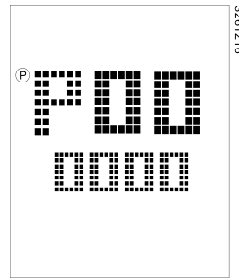
1. **MODE**, **+/-** の **3** ボタンを同時に長押しするとサービスモードに切替ります。最初にパスワード入力画面が表示されます。
+/- ボタンで数値を変更し **MODE** ボタンで確定してください。
キャンセルする場合は、**ON/OFF** ボタンを押してください。



2. パスワード入力を完了すると下図のようなパラメータ指定画面になります。
(先頭のグループ **P** にアクセス可能なパスワードを入力した場合)



3. +/-ボタンでパラメータ ID を入力後，MODE ボタンを押すと下図のように当該パラメータの値が表示されます。



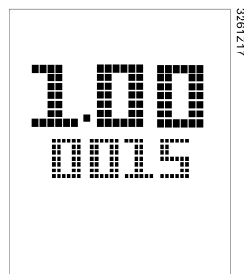
4. パラメータ ID を選択した状態で MODE ボタンを押すと，RW パラメータの場合は点滅がパラメータの値に移動します。
R パラメータの場合，点滅は移動しないでパラメータ ID の点滅が継続されます。
5. RW パラメータの場合は +/- ボタンで値を変更した後，MODE ボタンを押して値を確定してください。

注： ON/OFF ボタンを押すと前の項に戻ります。また 1 分間以上操作がない場合，サービスモードは自動的にキャンセルされオペレーションモード表示に切替ります。

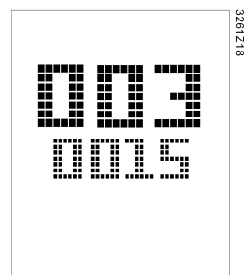
診断モード

ON/OFF, MODE, +/−の 4 ボタンを同時に長押しすると診断モードに切替ります。このモードではルームユニット本体の情報と設定データを表示します。診断モードに切替ると最初にパスワード入力画面が表示されるので、ユーザーパスワード（初期設定：1000）を入力してください。入力完了後、画面が切替るとルームユニットのファームウェアバージョンとビルト No.を表示します。

ファームウェア
バージョン →
ビルト No. →



診断モードでは ON/OFF ボタンはキャンセル用、MODE ボタンを確定用として使用します。診断モードで MODE ボタンを押すと下表の 9 個のパラメータを順に表示します。+/−ボタンによりパラメータ No.を変更して MODE ボタンで確定し、+/−ボタンでパラメータを変更します。



No.	Local Parameters and Descriptions
001	通信状態表示 直近 70 秒以内に正常な通信が行われている場合 OK を表示します。
002	ルームユニットのラインアドレス表示 (0~15)
003	ルームユニットのエリアアドレス表示 (0~15)
004	ルームユニットのデバイスアドレス表示 (1~252)
005	ルームユニットのアパートメント No. 表示 (1~126)
006	ルームユニットのルーム No. 表示 (1~14)
007	ルームユニットのサブゾーン No. 表示 (1~15)
008	ネットワークエラー検知許可 許可にして 70 秒以上通信が行われない場合、NET 表示が点滅します。
009	自動アドレス設定許可 このパラメータを 0 設定すると固定アドレスが使用されます。 0 以外を設定するとデバイスアドレスは自動的に割付けられます。

- ・ ルームユニットの電源はPOLコントローラより供給されます。
- ・ ルームユニットとPOLコントローラは、2Pツイストペアケーブルで接続してください。

エンジニアリングの注意



- ・ 配線はノイズ発生源（電源やリレー配線, 高周波ライン）の近傍に設置しないでください。
- ・ 本製品 SELV（Safety extra low-voltage, 安全特別低電圧）で使用してください。

取付上の注意

- ・ 室内ユニットは、壁面取付または埋め込み形コンジット・ボックスに取付けることができます。
- ・ 凹んだ所、棚、カーテンまたはドアの裏、熱源の上または近くには取付けないでください。
- ・ 直射日光、ドラフトにさらされないようにしてください。
- ・ 電気配線用コンジットの室内ユニットと接続する部分は、コンジット内でセンサに影響するドラフトが起こることを防ぐ為にシールしてください。
- ・ 指定した周囲状態を守ってください。
- ・ 取付説明がユニットに含まれています。

アラーム表示

POL コントローラよりアラーム情報が送信されるとアラームシンボル (🔔) が表示されます。また あわせてアラーム No. が点滅表示されます。
アラーム復帰 もしくは アラーム確認操作で前の表示に戻ります。

廃棄

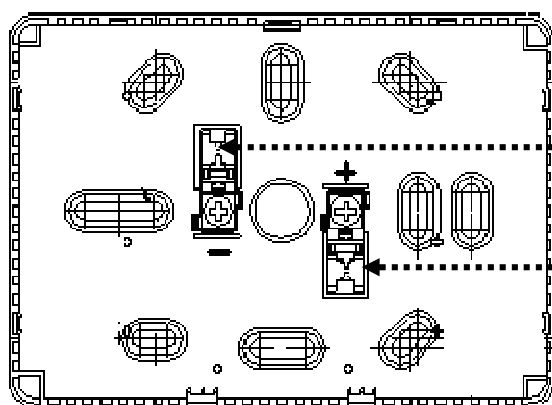


- このデバイスは欧州指令 2012/19/EU によって電子デバイスとされています。
- ・ 電子部品の処理が可能な業者に廃棄依頼してください。
 - ・ 各地域の廃棄物処理関連規則、条例に基づき正しく廃棄してください。

技術データ

電氣的仕様	定格電圧	DC 21...30 V (コントローラより供給)
	消費電力	Max. 0.31 VA
内蔵温度センサ	計測エレメント	NTC サーミスタ
	計測レンジ	0...40 °C
	時定数	約 15 sec
	精度	±1.0 K (5~30°C) ±0.5 K (25°C)
表示仕様	表示デバイス	セグメント LCD
	ディスプレイ機能	温度表示 / 設定 / 運転モード切替 運転モード操作 / 表示 スケジューラサポート
インターフェース	インターフェース	プロセスバス (KNX TP1 準拠)
		シールド付ツイストペアケーブル (0.5~2.5mm ²) 最大ノード間距離 700m 最大 6 台まで接続可能
保護構造	保護構造	IP 30
	絶縁クラス	クラス III
標準規格	製品安全性	EN60730-1
	EU 適合 (CE)	CB1T3942xx
	UL 規格適合	UL916, UL873
	CSA 規格適合	CSA C22.2M205
	環境両立性	環境宣言書 CB1E3261_01 に明記 RoHs 適合, 材料, 梱包, 廃棄 その他
環境条件	動作時	IEC 721-3-3 クラス 3K3
	温度	+5...+40 °C
	湿度	85% r.h.未満 (結露しないこと)
	輸送時	IEC 721-3-2 クラス 2K3
	温度	-25...+70 °C
	湿度	93% r.h.未満 (結露しないこと)
一般仕様	外形寸法	120mm×86mm×23mm
	質量	108g
	塗装色 ケース	RAL9003 (シグナルホワイト)
オーダー	ルームユニット	POL822.60/STD

端末レイアウト：

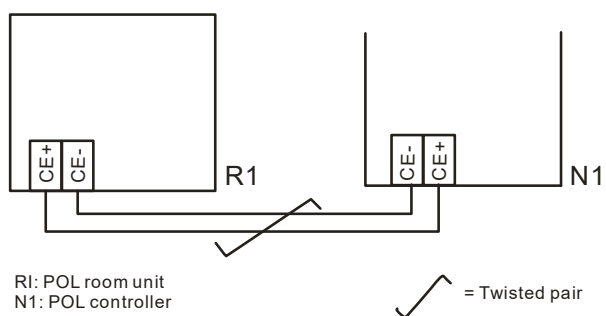


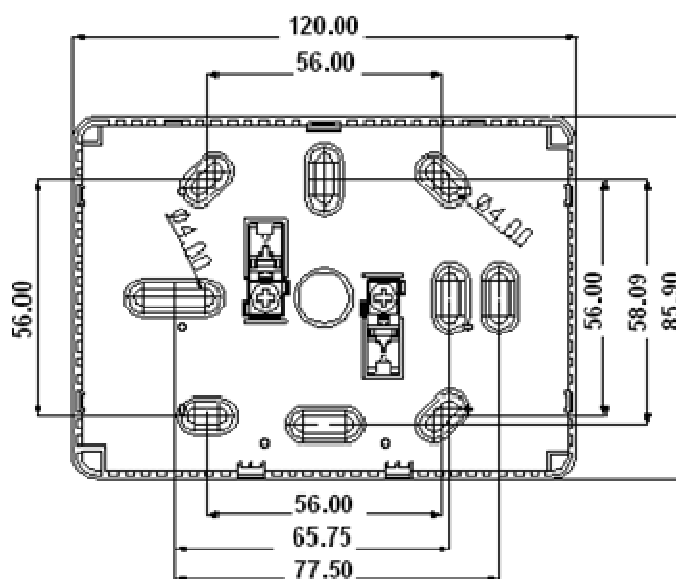
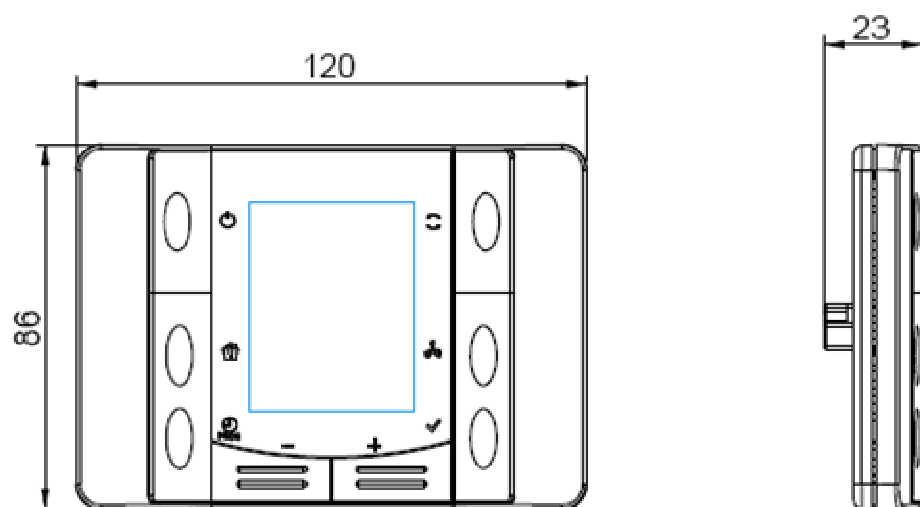
2-wire インターフェース, 電源
 + Device power supply, data (positive)
 - Device power supply, data (negative)

CE -

CE +

端末レイアウト：





Solution
Partner

SIEMENS

Building
Technologies

ARCHVAC

アーチバック株式会社

URL: www.archvac.co.jp/

本社 〒211-0012

神奈川県川崎市中原区中丸子 174 番地 平山ファインテクノ 2 階

TEL:044-455-9111 (代) FAX:044-455-1050

札幌営業所 〒060-0005

札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23

北海道通信ビル 3 階

TEL:011-200-9588 FAX:011-200-9212

2025-04 版

記載内容はお断り無く変更する場合があります。